

様式 4

令和元年度 第 2 回学校関係者評価報告書

鳥取県立倉吉西高等学校
校長 稲毛 靖

評 価 日	令和 2 年 3 月 2 3 日 (月)	
	評 価 ・ 提 言	学校の所見・改善策等
<p>1. 今年度の自己評価について</p> <p>(1) 重点目標の達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実際の生徒たちの活躍・成長に照らした時、評価結果がやや辛目に過ぎる印象を受ける。 ○ICTの活用状況に力強さを感じる。 <p>(2) 説明・公表について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特段の意見なし。 <p>2. 今年度の県立学校裁量予算による特色ある学校運営の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特段の意見なし。 <p>3. 取組改善のための提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ○評価指標の見直しを検討し、より肯定的な評価結果が得られるように改善した方が良い。 ○授業におけるスマートホンの積極的活用等、政府のGIGAスクール構想を見通して取組む必要がある。その際、タブレットのみでなく、デスクトップ(キーボード操作)にも習熟させておくことが肝要。 ○授業改革～進路開拓は、新入試の導入等、高大接続改革を見通して取組む必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現状に満足することなくより高みを目指すとの思いが強く出ていることによるもの。 ○ICTの活用実績は高い状況にある。 <ul style="list-style-type: none"> ○評価指標の適正な設定について見直しを含めて検討したい。 ○積極的に情報収集に勤めながら引き続き取組んでいきたい。 ○積極的に情報収集に勤めながら引き続き取組んでいきたい。 	